

誤答例 1, 2, 3 のつまずきの分析【1 - 1】

三角比の定義を理解していないと思われます。

つまずきの解消

三角比とはもともと 直角三角形の辺の比 という意味です。

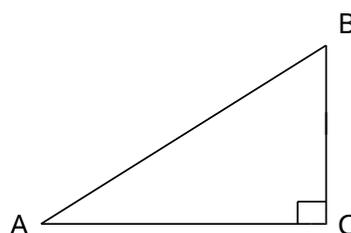
(どんな三角形も直角三角形に分けることができます。つまり、三角形の基本は直角三角形だと考えることができるのです。)

直角三角形の辺の比は、いま直角でない1つの角Aが決まると、三角形の大きさに関係なく一定に定まるのです。

三角比の定義を確認しましょう。

Cが直角である直角三角形ABCにおいて

- ・ 左下にいま求めたい三角比の角(A)
- ・ 右下に直角(C)



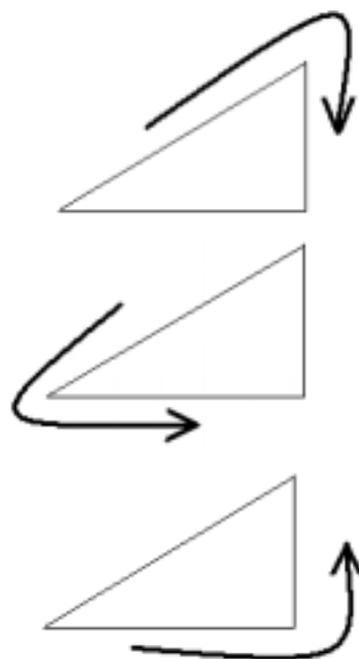
とおくとき、

$\frac{BC}{AB}$ を Aのサイン といい、 $\sin A$ で表します。
(正弦)

$\frac{AC}{AB}$ を Aのコサイン といい、 $\cos A$ で表します。
(余弦)

$\frac{BC}{AC}$ を Aのタンジェント といい、 $\tan A$
(正接)

で表します。



注) 直角の部分が右下におかれてないときは、図形を裏返したり、回転させたりして、考えましょう。